

名 称	群馬県立沼田高等学校 P T A
会 員 数	4 9 5 人 (令和5年5月1日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>1 組織</p> <p>本部役員会 19名 〔会長1 副会長6 書記1 会計1 監事3 顧問7〕</p> <p>委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学年委員会12名〔学年×4名〕 ○進路委員会12名〔学年×4名〕 ○生徒指導委員会12名〔学年×4名〕 ○広報委員会12名〔学年×4名〕 <p>2 運営</p> <p>本部役員会 校内の本部役員会（年5回）のほか、地区・県の指導者研究集会や 関東・全国大会に参加。</p> <p>委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年委員会：学年保護者会等必要に応じてサポート 進路委員会：年1回の保護者進路研修会企画運営 生徒指導委員会：年3回のマナーアップ運動参加 広報委員会：P T A新聞の発行（年2回） <p>それに伴う 企画校正及び原稿依頼</p>
主 な 活 動	<p>◇各会員に年間の活動スローガンを Google フォームにて募集し、本部役員 が選考し周知している。毎年多数作品の応募があり、学校の教育活動に 対しての積極性を感じることができている。</p> <p>令和5年度スローガン 「夢支え新たな未来へ繋げる沼高P T A」</p> <p>令和4年度スローガン 「誇る高き歴史を胸に新たな未来へ進む沼高P T A」</p> <p>令和3年度スローガン 「積み重ねた歴史を新しい未来へ沼高P T A」</p> 

◇生徒指導委員会と本部役員とで年に3回行われるマナーアップ運動に参加し、市内中心に7カ所に分かれて対応している。

◇PTA総会をハイブリッド形式で実施し、来校して参加する会員とオンライン配信を視聴して参加する会員の2パターンが用意されている。決議についてはchromebookを活用し、集約している。資料についてもSDGsの観点からメールやchromebookにて発信している。



◇3年生の夏季集中学習会に、本部役員が差し入れを行い激励している。



◇PTA進路委員会が中心になり、進路学習会を実施。毎年業者の専任の講師をお迎えし、100名近くの会員が学習している。学年を問わず、子どもの進路に対しての情報提供の場になっている。



◇情報担当の教員を中心にPTAとタイアップして、それぞれの学校行事をYouTubeにて各会員が視聴できるように配信している。



名 称	群馬県立高崎工業高等学校 P T A
会 員 数	7 6 1 人 (令和 5 年 5 月 1 日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>1 組織</p> <p>(1) 本部役員会 27名 (会長1 副会長9 書記7 会計2 会計監査2 顧問6)</p> <p>(2) 専門部 (本部役員で編成) 生活指導部5名 進路指導部5名 広報部4名 保健部4名</p> <p>(3) 学級委員 36名 (各クラス2)</p> <p>2 運営</p> <p>(1) 本部役員会 年9回程度開催している。その中で、PTAの各事業に向けた具体的な計画や総会議案書の審議を行っている。その他、西毛地区研修会、県の指導者研究集会、関東・全国のPTA連合会大会に参加している。</p> <p>(2) 学級委員会 PTA総会の実施について内容を確認し、受付、駐車場、会場準備等の運営を行っている。</p>
主 な 活 動	<p>1 PTA総会</p> <p>例年5月の土曜日に開催している。今年度は4年ぶりに多くの会員を招いての総会が実施できた。また、総会にともなう行事として、講師を招いたPTA講演会、授業参観、会員の給食体験、学級懇談会も実施し、多くの会員に参加していただいた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>2 広報誌の発行</p> <p>PTA情報の公開活動として「高工PTA会報」を年2回発行している。関東大会や全国大会への参加報告のほか、生徒の学習面や部活動の様子、卒業生の活躍状況などを発信している。</p> 

3 校内模擬面接会

毎年、就職試験に向けた模擬面接会をPTAと同窓会が協力して、進路実現を目指した支援を実施している。今年度も夏季休業中にPTA本部役員と同窓会の役員が面接官となり、身だしなみや言葉遣い、社会人としてのマナーなどの助言を行った。対象となる生徒は、企業受験者と公務員の受験予定者で、PTAからは多くの本部役員が午前午後に分かれて参加し、生徒に適切なアドバイスを行った。



4 文化祭（工業祭）への参加協力

隔年で実施している工業祭にPTAが毎回参加をしている。模擬店や射的ゲームなどの催しを本部役員が主体となって計画し、準備から実施に至るまで和気あいあいとした中で意欲的に協力し、生徒や一般の方々にも好評であった。



模擬店の様子



射的ゲームの様子

5 その他

(1) マナーアップ運動

年3回のマナーアップ運動では、本部役員が無理のない範囲で参加協力し、教職員と共に通学状況や交通マナーを確認し、あいさつの励行を行っている。

(2) 学校保健委員会

保護者代表として本部役員が出席し、学校医、生徒、教職員との話し合いを行っている。

(3) 規約や事業の見直し（本部役員会にて）

学級数の減少にともなう本部役員の定員見直しや定例の役員会会議の回数縮小など、新型コロナウイルス感染症を経ての今後のPTA活動について、役員や会員の負担の軽減を含めて検討している。本部役員や会員同士が連携協力し、最終的に生徒のためになる活動を目指しながらもシンプルなPTA活動を模索している。

名 称	群馬県立桐生高等学校 P T A
会 員 数	9 6 4 人 (令和 5 年 5 月 1 日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>1. 組織</p> <p>(1) 本部役員会 18名 会長1名 副会長4名 書記3名 会計2名 会計監査2名 各学年委員長3名 顧問3名</p> <p>(2) 学年委員会 1・2・3学年委員会 (各クラス2名)</p> <p>(3) 事業委員会 教養委員会 生徒指導委員会 進路委員会 保健委員会 (各クラス1名)</p> <p>(4) 学祭委員会 1・2・3学年 (各クラス3名)</p> <p>2. 運営</p> <p>(1) 本部役員会 校内の本部役員会 (年3回) の他、東毛地区、県、関東、全国の指導者研究大会に参加。</p> <p>(2) 学年委員会 進路講演会の受付、クラス別懇談会の司会、各学年1回ずつマナーアップ運動に参加。</p> <p>(3) 事業委員会 P T A新聞の発行 (取材と撮影)、学校保健委員会に参加。各学年1回ずつマナーアップ運動に参加。</p> <p>(4) 学祭委員会 文化祭おける P T A売店の運営。</p>
主 な 活 動	<p>1. 学校行事 (大運動会、文化祭、予餞会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大運動会 (隔年開催・6月下旬) では、熱中症対策のための飲料水の配布や女子生徒が多いことから敷地外のパトロールを実施した。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭 (隔年開催・6月上旬) では、新型コロナウイルスの影響で一般公開をすることが決まったのが3月下旬だったため、今年度は P T A 本部を中心に学祭委員と連携し、屋台と地域業者のキッチンカーを併用し出店することにした。屋台での販売はカレー・焼きそば・ジュース・冷やしパインの4品目に絞り、キッチンカーではスイーツ・ラーメン・唐揚げ・ポテト・ステーキ串・揚げパンを販売した。売れ残る

ことを心配したが、当日の気温が上昇したため飲み物については追加仕入を行い、全て完売できた。また、ゴミの分別については、ブースを設置し、SDGsを意識した取り組みを行うことができた。



～屋台メニュー～

- ・カレーライス 400円
- ・焼きそば 200円
- ・焼肉弁当 500円
- ・ジュース 100円

～キッチンカーメニュー～

・ラーメン	800円	・チョコス	400円
・ステーキ	600円	・ポテトフライ	400円
・揚げパン之類	200円	・カレー	300円
・スイーツ類(カシ)	500円	・イタコ飯	400円
・唐揚げ(大)	800円	・クレープ	500円
・唐揚げ(中)	500円	・軒先料理(お好み焼き)	400円
・唐揚げ(小)	600円	・カレー	300円
・ポテトサラダ	600円		
・唐揚げ弁当	700円		

※店内の飲食料は、食中毒の発生リスクを低減するために、特設の持ち帰り専用メニュー。

・予餞会（12月下旬）では、入試前の激励贈り物として受験に携行でき、卒業後も記念となる桐高らしいものを考え、桐高の校章を刺繍したハンドタオルをオリジナルで作成した。さらに、手作りのミサンガと手書きのメッセージカードも同封した。「どうか体調に気を付けて、全員が力を出し切れそうですように、そして努力の成果が花開き、このタオルでうれし涙を拭いてもらえますよう、さらに、春からの新生活のスタートの時には、桐高の思い出とともにこのタオルも一緒に連れて行っていただければうれしいです。皆さんの健闘を祈ります。どうぞがんばってきてください。」と思いを込めて渡すことができた。



2. マナーアップ運動

マナーアップ運動は年3回実施され、登校時にPTA本部役員と生徒指導委員会を中心に通学路に立ち、交通マナーの向上とあいさつの励行を行っている。旧桐生高校と旧桐生女子高校が統合したことで生徒数が増え、また、女子生徒の人数も圧倒的に増えたことで周辺地域の方からは、「桐高の周辺は景色が一変した！」と言われるほど、登下校は生徒で一杯になり活気ある風景である。学校周辺には中学校と2つの高校、市役所があり、多くの人が行き交っている。特に、自動車の送迎で校内に乗り入れた車は、子どもたちを降ろした後に、校門を出る際には注意不足になりやすいため、十分に注意をするよう呼びかけるなど、状況に応じて対応をしている。



名 称	東京農業大学第二高等学校・中等部保護者会
会 員 数	1, 797人 (令和5年5月1日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>1. 組織</p> <p>(1) 本部役員会 (会長1 副会長5 書記3 会計4 監事3)</p> <p>(2) 学年部会 ① 1学年部会 (部会長含め8) ② 2学年部会 (部会長含め12) ③ 3学年部会 (部会長含め13)</p> <p>(3) 中等部会 ① 中等部1学年部会 (部会長含め7)</p> <p>※ (1) ~ (3) で保護者会理事会を形成</p> <p>2. 運営</p> <p>(1) 本部役員会 (年4回開催) (2) 理事会 (年2回開催) (3) 定期総会 (6月の第1土曜日) (4) 保護者開放『農二広報』の発行 (年3回) (5) 保護者会活動</p> <p>① 大学見学会 主に首都圏の大学を中心として、大学見学のバスツアーを実施</p> <p>② 研究大会 2学年部会が中心となり、テーマを決めて講演会や演奏会など、研修を企画・実施</p> <p>③ 体験学習 東京農業大学教授を招き、ジャム作りを行うなどの実習体験を行う</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>

主 な 活 動

本校保護者会の運営は、保護者会長を中心とする保護者会本部役員と総務部の教職員との連携によって行われている。高校は各学年部会長を中心とした学年部会、中等部は中等部会長を中心として中等部会が構成され、各学年・中等部会の役員が保護者会理事として、各学年保護者会の運営とともに、本部の活動に協力している。

本校の保護者会活動のコンセプトは、家庭・仕事を第一とし、可能で無理のない範囲で活動に協力していただくという点にある。そのため、本部役員・理事が集まる会議についても、5月、6月の第1土曜日の午後に行う年2回の理事会のみであり、クラス役員会やその他の会議についても、必要な場合のみ、平日の夕方や土曜日に設定するなどして、保護者の生活・仕事の差し障りが少なくなるよう運営を工夫している。



このような保護者会活動を可能とした要因の1つとして、保護者と学校との連絡が、ほぼ全てインターネットを用いて行われていることが挙げられる。学校からの全体連絡のみでなく、本部役員会や学年部会などのグループごと、または個別に直接連絡を取り合うことも可能であり、意見集約のためのアンケートも実施することができる。必要なことには時間をかけて膝を突き合わせて議論を行うが、確認や連絡事項など、時間や労力を短縮できるところは短縮し、保護者・学校双方の負担が大きくなりすぎないように工夫がなされている。

本校保護者会活動の特色としては、毎年10月に行われる「保護者会研究大会」が挙げられる。この行事は、2学年部会が中心となって企画し、保護者や社会状況に沿ったテーマの下、講演会や演奏会などが企画されている。研究大会終了後は、評価と今後の要望についてアンケートを取り、結果を会報として保護者全体に報告をしている。

